





【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	北海道	
取組市町村名 取組団体・企業名	上川総合振興局産業振興部農務課	
取組の名称	①食育パネル展 ②食育ポスター掲示	
実施時期	①令和4年（2022年）6月2日～10日 ②令和4年（2022年）5月20日～7月1日	
取組内容	<p>①食育パネル展</p> <p>場所：北海道上川総合振興局1階カムイミントラホール</p> <p>内容：「禁煙週間」及び「歯と口の健康週間」に係るパネル展示と合同で、「食育月間」及び「食育・食ロス」関連のパネルを展示しました。</p>	  
	<p>②食育ポスター掲示</p> <p>場所：北海道上川総合振興局3階廊下（農務課掲示場所）</p> <p>内容：「食育月間」及び「食育・食ロス」関連のポスターを掲示しました。</p>	

【様式 1】

① 食育月間の取組


提出都道府県名 政令指定都市名	北海道
取組市町村名 取組団体・企業名	愛別町
取組の名称	町広報紙での記事掲載
実施時期	6月1日～
取組内容	<p>広報紙内の栄養士からのお知らせ欄にて、「毎年6月は食育月間、毎月19日は食育の日です!」というテーマで栄養バランスや規則正しい食生活に関する記事を掲載しました。</p> <p>愛別町 HP (広報紙) : http://www.town.aibetsu.hokkaido.jp/publicity</p>

【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	北海道
取組市町村名 取組団体・企業名	愛別町
取組の名称	健康教育の実施
実施時期	6月13日
取組内容	<p>60～80代の女性を対象に、「栄養バランスについて、高齢者に必要な栄養素について」というテーマで栄養士による健康教育を実施しました。</p> <p>パンフレットを用いて、主菜のバランス、副菜のバランス、適塩の工夫、食物繊維を1日20g摂る工夫などを説明しました。その後、フードモデルを使用し、女性の食事量や1日の野菜量、バランスの取れた食事について実際に目で見て確認をしていただきました。</p> <p>また、高齢者に必要な栄養素に関して、フレイルの話を交え、たんぱく質の摂取について説明しました。</p> <p>説明会参加者：8名</p>

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	北海道
取組市町村名 取組団体・企業名	名寄市 名寄市食育推進協議会
取組の名称	食育月間の啓発
実施時期	令和4年度 広報なよろ6月号
取組内容	<p>食育月間に合わせ、広報6月号にて住民啓発を行った。</p> <div data-bbox="491 835 1509 1559" style="border: 1px solid green; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;">6月は食育月間です!</p> <p style="text-align: center;">★毎月19日は食育の日★ ～月に1度、食や生活習慣を振り返ってみましょう!</p> <p>「食育」とは、さまざまな体験や学習などから「食」に関心を持ち、「食」を選択する力を身に付け、心身ともに健全な食生活を実践することができる人間を育てることです。健康を保つための食のあり方を考えるとともに、季節や地域の料理を味わったり、食品ロスの削減を意識するなど、食について考えてみましょう!</p> <p style="text-align: center;">第3次名寄市食育推進計画 ～食育推進のための7つの目標～</p> <ul style="list-style-type: none"> ①食育に関心を持つ、実践しよう ②朝食を毎日食べよう ③栄養バランスに配慮した食生活を実践しよう ④適正体重の維持や減塩などに気をつけた食生活を実践しよう ⑤和食および行事食(*)を推進しよう (*祭事、行事、季節の節目に食べられる料理) ⑥食品の安全性について基礎的な知識を持つ ⑦地産地消を推進するとともに、食に関する感謝の念と理解を深めよう <div style="text-align: right;">  </div> <p>朝食をとろう!</p> <p>第3次食育推進計画中間年(令和2年度)に実施した目標達成アンケートでは、平成28年度調査時より20～30代の方の朝食の欠食が7.6%増加しています。朝食を食べないと、栄養のバランスが崩れやすいためだけでなく、昼食や夕食後の血糖値の急上昇や肥満につながると言われています。</p> <p style="text-align: center;">まずは「朝ごはんを食べる!」を意識して、実践しましょう!</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>問い合わせ 名寄市食育推進協議会 事務局/名寄市経済部農業経営担当 ☎01655③2511 (内線2319)</p> </div> </div>

【様式1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	北海道
取組市町村名 取組団体・企業名	鷹栖町
取組の名称	鷹栖小・北野小合同田んぼ体験
実施時期	田植え：令和4年6月10日
取組内容	<p>稲作体験をとおして、栽培活動の楽しさや収穫の喜びを味わうことで感謝の気持ちを育むとともに、地域を愛し、大切にしていこうとする心情を育てていく事業です。</p> <p>場所は新規就農を目指す人の研修施設でもある「あったかファーム」内の農業体験スペースを活用して、町内の小学校5年生51名（鷹栖町立鷹栖小学校5年生19人、鷹栖町立北野小学校5年生32人）で行われました。</p> <p>農業青年組織の指導の下、各児童が家庭で育てた苗と同組織が育てた苗をほ場に植えました。秋には両小学校合同で稲刈り体験を行います。</p>

【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	北海道
取組市町村名 取組団体・企業名	中川町 中川町役場 住民課 幸福推進室
取組の名称	町内事業所健診時の食育媒体の展示と資料の配布
実施時期	①令和4年6月1日（水）7：00～14：00 ②令和4年6月8日（水）7：00～15：00
取組内容	<p>目的：30～60代の働き世代や子育て世代が多く働く町内の事業所の健診時に、生活習慣病の予防や改善に役立つ食に関する資料の展示や配布を行い、自身や家族の健康づくり、健康意識の向上につなげます。</p> <p>対象：①町内事業所職員 60名（株式会社 中川建設） ②中川町商工会健診対象者 71名（町内 15 事業所職員）</p> <p>担当：中川町役場 管理栄養士</p> <p>場所：①株式会社 中川建設事務所 ②中川町商工会 2階</p>
	

②食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	北海道
取組市町村名 取組団体・企業名	中川町 中川町役場 住民課 幸福推進室
取組の名称	町広報誌
実施時期	令和4年6月
取組内容	<p>目的：牛乳の栄養や健康効果を知り、望ましい1日の牛乳量を確認することで、骨粗しょう症予防・改善、低栄養予防等について考え、普段の食生活での過不足を確認し、食生活を見直し改善する機会とします。</p> <p>対象：町民</p> <p>担当：中川町役場 管理栄養士</p>

【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	北海道
取組市町村名 取組団体・企業名	JA 北はるか、美深町農畜産物等販売推進協議会
取組の名称	小中学生による農業体験
実施時期	6月7日
取組内容	<p>●中学生農業体験学習（6月7日）</p> <p>○目的：播種から収穫までの体験を通じて、生徒たちに農業の魅力や食の大切さ、地産地消などについて理解を深めた。</p> <p>○内容：総合的な学習の一環「地域環境調べ」として毎年、1年生（32人）が地域の農業を学習している。学校の授業で地元農業や農産物の特徴などについて学んだ後に農業体験に参加。農業体験では、じゃがいも、カボチャ、スイートコーンを植える作業を行いました。今後は、水やりや除草などの管理も生徒が行い、秋には栽培した作物を使って、調理実習を行う計画となっている。</p>

① 食育月間の取組

<p>提出都道府県名 政令指定都市名</p>	<p>北海道</p>
<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>認定こども園美深町幼児センター</p>
<p>取組の名称</p>	<p>給食だより 6月号</p>
<p>実施時期</p>	<p>配布日 5月31日</p>
<p>取組内容</p>	<p>給食だよりによるSDGsの情報提供</p> <p>○対象 全園児の保護者</p> <p>○概要</p> <p>「SDGsとは何か」「自分たちにできることは何か」を考えてもらうきっかけになるように給食だよりに掲載しました。17項目のうち12番の「つくる責任 つかう責任」を取り上げ、食品廃棄問題について家庭で意識できることについて問いかけました。さらに5歳児対象に【感謝の気持ちともったいない】をテーマに食育指導をしたため、内容を掲載し、家庭でできるSDGsについて呼びかけた。</p> <div data-bbox="475 1115 1088 2016">  <p>令和4年5月31日 認定こども園 美深町幼児センター</p> <p>私たちの身近なSDGs</p> <p>最近頻りに聞かされるSDGsとは何のことでしょう。“持続可能な開発目標”の略で、貧困、平等・格差、気候変動による影響など世界の様々な問題を根本的に解決しすべての人たちにとってより良い世界を作るために設定された17の目標です。これらの目標を2030年までに達成することをめざして2016年から取り組みをはじめました。</p> <p>一見、目標が大きすぎて自分たちに関係ないように感じますが、細かくいけばとても身近な問題に直面することになります。下図のイラストの中から12番の「つくる責任 つかう責任」については、食品廃棄問題がこれに該当します。需要と供給のバランスを整えることが最大の目標ですが、私たち一人一人が買う・作る・使う・捨てることで地球環境に影響を及ぼしていることを意識して生活することが重要になります。まだ食べられるものを捨てていませんか。買ったことを忘れて期限切れになった食品はありませんか。作りすぎて余ってしまったことはありませんか。少しでもドキッとした方は今一度消費活動を見直してみましょう。</p> <p>5/13(金)にぞう組で【感謝の気持ちともったいない】をテーマに食育指導を行いました。まず給食ができるまでどれだけたくさんの方が関わっているのか、誰に・何に対して“いただきます”“ごちそうさま”の挨拶をするのかを話しました。さらに、写真をしながら世界にはきれいな水が飲めない貧しい国の子がたくさんいることを説明すると神妙な面持ちで聞いてくれました。“もったいない”の気持ちをもって食べ物を大切に。この気持ちこそが食品廃棄問題につながりますので、ぜひご家庭でも親子一緒にSDGsに取り組んでほしいと思います。</p>  </div>

【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	北海道
取組市町村名 取組団体・企業名	美瑛町
取組の名称	うどんづくり体験教室
実施時期	6月16日(木)・17日(金)
取組内容	<p>6月16日、17日の2日間に渡り、美瑛町とトリドールホールディングス、美瑛町農業協同組合との包括連携協定に基づく連携事業として「うどんづくり体験教室」を開催しました。16日には美瑛高校の1年生29名、17日にはJAびえい女性部16名が参加しました。</p> <p>スタッフの指導によるうどんづくりを体験することで小麦粉から麺ができるまでの工程を学ぶとともに、自分たちでつくってきたてのうどんと美瑛産の野菜を使用した天ぷらを食べてもらうことで、食への関心の高まりと産地「びえい」の意識向上につながりました。</p> <p>美瑛高校では食育動画を視聴し、美瑛産の農畜産物の流通や全国展開する企業との関わりなど、自分たちが暮らすまちの農業が社会生活の中でどのようにつながっているかを学びました。</p>
	

【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	北海道
取組市町村名 取組団体・企業名	上川町
取組の名称	パクパク DAY
実施時期	6月21日（食育月間に関わらず月1回開催）
取組内容	毎月1回、町立の保育所内で勤務している栄養士が児童の教室に訪問し、食育指導を行っています。

【様式1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	北海道
取組市町村名 取組団体・企業名	上川町教育委員会 上川町立上川小学校
取組の名称	おはし名人になろう！
実施時期	6月29日
取組内容	<p>小学2年生の参観日に合わせて児童18名を対象にお箸についての授業を行いました。給食時にお箸や食事のマナーの指導を行っていますが、マナーが定着しない児童も数名見られます。家庭と連携し、マナーについて意識しながら食事する大切さを知るきっかけにしてもらうため、参観日に合わせて取り組みました。</p> <p>おはし名人になるために、4つの課題を設定しました。</p> <p>課題1 おはしを正しく上げ下げすべし！ 箸袋で箸置きを作り、お箸のとり方、置き方を練習しました。</p> <p>課題2 おはしを正しくもつべし！ お箸を正しく持ち、おはし名人カードを使い、上のお箸だけを動かす練習をしました。 また、お箸の練習に、様々な大きさのスポンジボールを準備し、容器から容器へ移し替える練習を行いました。</p> <p>課題3 おはしを正しくつかうべし！ お箸でできることを確認し、普段の食事のときにできるように声掛けしました。 (はさむ・つまむ くるむ はがす すくう)</p> <p>課題4 きらいばしをしないべし！ (さしばし なみだばし よせばし わたしばし)</p> <p>指導後、児童には、これからどのようなことに気を付けて食事をしていきたいか「めあて」を書かせ、保護者からも一言いただきました。中には授業の感想を書いてくださった保護者もあり、「ちょうど家庭でも箸の使い方に取り組んでいた。」「持ち帰ったスポンジボールで練習していた。」などと一定の評価をいただきました。</p>

